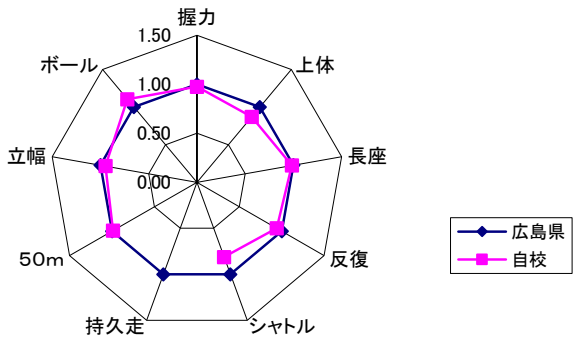
別紙2

令和元年度後期　児童生徒の体力向上に関する指導方法等改善計画（中学校）

校番　16　呉市立　天応　中学校

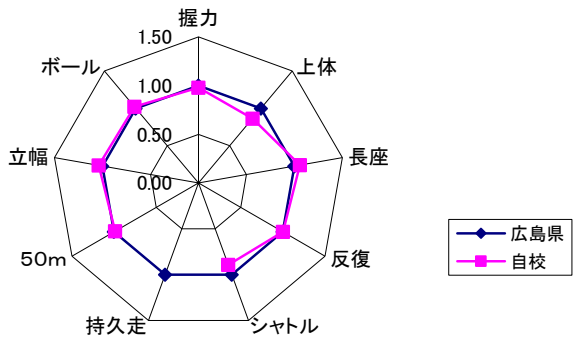
男子の体力合計点　学校　44．36点　県平均　44．04点

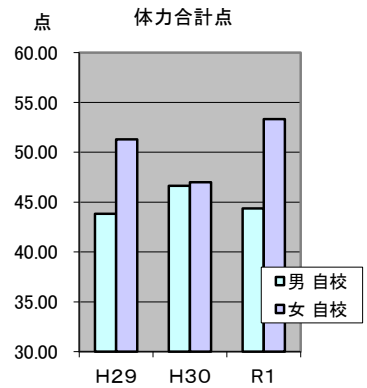
体力・運動能力調査比較（中2男子）



女子の体力合計点　学校　53．33点　県平均　52．57点

体力・運動能力調査比較（中2女子）





R1体力・運動能力調査の結果と分析

結果と分析　（全学年の状況も踏まえて記入すること）

①　50m走（呉市の課題種目）
・全学年とも課題が大きい種目であり，1年生，3年生女子が県平均を大きく下回っている。
・スタートダッシュが遅れている生徒が多く，その後の加速が遅い。

②20mシャトルラン（中学校区の課題種目）
・3年生男子は6．9ポイント，県平均を上回っている。しかし，2年生男子はマイナス21ポイント，女子も全学年，県平均を下回っている。
・運動部に所属する生徒は多いが，全身持久力に繋がるトレーニングをする機会が少ない。

③ハンドボール投げ（自校の課題種目）
・全学年男子は全国平均，県平均とも上回っている。女子は2，3年生はともに県平均を上回っているが，1年生女子は県平均を下回っている。
・瞬発力，巧緻性に関わる運動を継続して実践していく必要がある。

課題解決のための今後の取組及び数値目標

①呉市の課題種目 （　50m走　） 具体的な数値目標 （男子0.5秒　，女子0.4秒）	具体的な取組内容 ・保健体育の授業において，補強運動を充実させ，もも上げジャンプや跳び箱リレーを実施し，脚力を伸ばすトレーニングを継続していく。 ・陸上競技（リレー）で，加速から中間走を保つことができるようにさせる。 ・部活動の準備運動に，短い距離を走るトレーニングを取り入れていく。
②中学校区の課題種目 （　20mシャトルラン　） 具体的な数値目標 （男子　12回，女子　8回）	具体的な取組内容（中学校区で1つ以上共通の取組を設定） ・ロードレースに向けての取り組み等で，自分の体力を高める意欲を持たせる。 ・保健体育科の授業において，ランニングを必ず取り入れ，持久力を養っていく。 ・陸上競技（長距離走）で，自己にあったペースで走ることができるようにさせる。
③自校の課題種目 （　ハンドボール投げ　） 具体的な数値目標 （男子　3m，女子　2m）	具体的な取組内容 ・保健体育の授業において，球技を行う時，基本練習の中に，長い距離を投げる練習を必ず，取り入れ巧緻性を高めることができるようにさせる。 ・休憩時間のボールの貸し出しを行い，ボールに触れる機会を増やすことや，球技大会に向けて，意欲をもたせる。

※　具体的な数値目標（記録の伸びを数値化）